

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第39週の発生動向

全数報告の感染症 (39週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核6例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。
5類感染症：ウイルス性肝炎1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	60歳代	女	無症状病原体保有者	-
			90歳代	女	皮膚結核	皮下膿瘍
		都城	80歳代	女	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
			80歳代	男	疑似症患者	症状なし
		小林	70歳代	女	肺結核	咳
日向	40歳代	女	結核性胸膜炎	咳、痰、発熱		
3類	ウイルス性肝炎	宮崎市	50歳代	男	B型	全身倦怠感、肝機能異常、黄疸

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は667人(定点当たり22.6)で、前週比120%と増加した。前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎と手足口病で、減少した主な疾患は伝染性紅斑であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【手足口病】

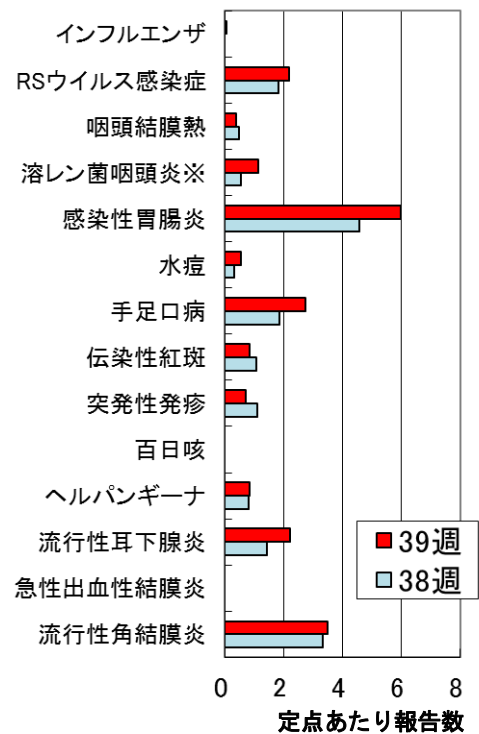
報告数は99人(2.8)で、前週比148%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.2)の約1.2倍であった。延岡(7.0)、日向(4.8)、日南(3.7)保健所からの報告が多く、年齢別は2歳以下が全体の約7割を占めた。

【流行性耳下腺炎】

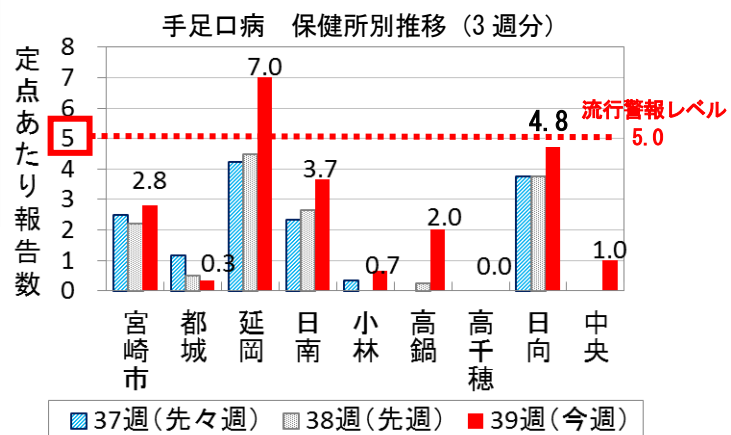
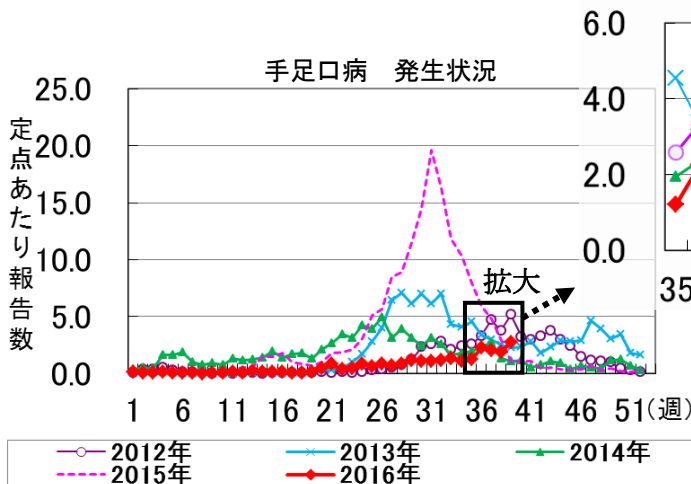
報告数は80人(2.2)で、前週比157%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.75)の約3.0倍であった。高千穂(11.0)、日向(6.3)、高鍋(3.3)保健所からの報告が多く、年齢別は3~5歳が全体の約6割を占めた。

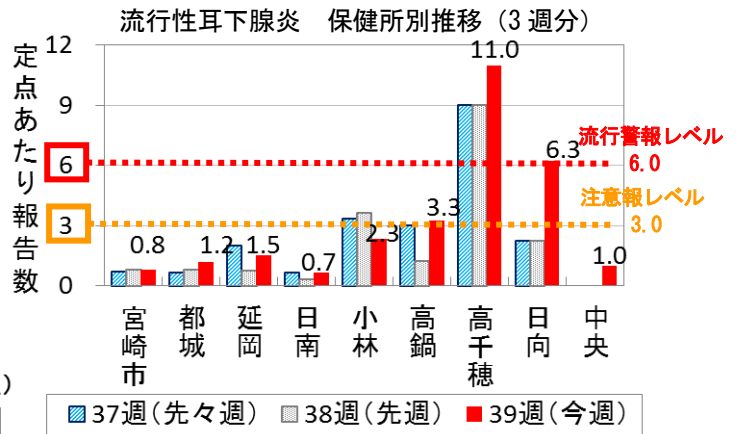
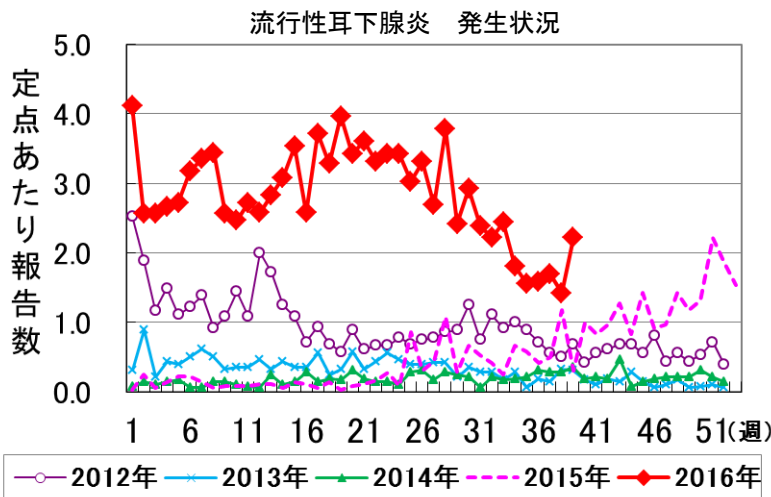
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎





★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：延岡(7例)、日向(3例)保健所から報告があった。0～4歳が3例、5～9歳が4例、10歳代が3例であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	手足口病(7.0)
日南	なし
小林	なし
高鍋	流行性耳下腺炎(3.3)
高千穂	流行性耳下腺炎(11.0)
日向	伝染性紅斑(2.8)、流行性耳下腺炎(6.3)
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・手足口病(5.0)
- ・伝染性紅斑(2.0)
- ・流行性耳下腺炎(6.0)

* 流行注意報レベル基準値 *

- ・流行性耳下腺炎(3.0)

🇯🇵 全国 2016 年第 38 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 38 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	272 例				
3類感染症	コレラ	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	77 例	腸チフス	4 例
4類感染症	A型肝炎	2 例	ジカウイルス感染症	1 例	デング熱	11 例
	日本紅斑熱	4 例	マラリア	1 例	ライム病	1 例
	レジオネラ症	24 例	レプトスピラ症	2 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	10 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	18 例
	急性脳炎	3 例	クリプトスポリジウム症	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5 例	後天性免疫不全症候群	12 例	ジアルジア症	2 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	10 例	水痘(入院例)	2 例
	梅毒	57 例	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	3 例
	風しん	2 例	麻しん	9 例	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 例

麻しんの報告数は9例で前週比約0.4倍と減少した。神奈川県、大阪府(各3例)、千葉県、東京都、奈良県(各1例)から報告があり、九州地方からの報告はなかった。年齢別では20歳代、30歳代、40歳代から各2例ずつ、5～9歳、10歳代、60歳代から各1例ずつ報告があった。

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比82%と減少した。前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザであった。減少した主な疾患は感染性胃腸炎とヘルパンギーナであった。

RSウイルス感染症の報告数は4,204人(1.3)で前週比92%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.91)の約1.5倍であった。新潟県(4.6)、山形県(3.0)、石川県(2.4)からの報告が多く、年齢別では1歳以下が全体の約7割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2016年 第39週(9月26日～10月2日)

疾病名		第38週	第39週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数		3								3	
	定点あたり	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	65	78	12		28		2	2	1	32	1
	定点あたり	1.81	2.17	1.20	0.00	7.00	0.00	0.67	0.50	1.00	8.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	17	14	3	1	1	3	2	2	1		1
	定点あたり	0.47	0.39	0.30	0.17	0.25	1.00	0.67	0.50	1.00	0.00	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	19	41	16		3	4		6	2	9	1
	定点あたり	0.53	1.14	1.60	0.00	0.75	1.33	0.00	1.50	2.00	2.25	1.00
感染性胃腸炎	報告数	164	215	51	44	12	40	28	11	5	21	3
	定点あたり	4.56	5.97	5.10	7.33	3.00	13.33	9.33	2.75	5.00	5.25	3.00
水痘	報告数	11	20	5	4	3	4	1	2			1
	定点あたり	0.31	0.56	0.50	0.67	0.75	1.33	0.33	0.50	0.00	0.00	1.00
手足口病	報告数	67	99	28	2	28	11	2	8		19	1
	定点あたり	1.86	2.75	2.80	0.33	7.00	3.67	0.67	2.00	0.00	4.75	1.00
伝染性紅斑	報告数	38	30	6	2	2	2	3	4		11	
	定点あたり	1.06	0.83	0.60	0.33	0.50	0.67	1.00	1.00	0.00	2.75	0.00
突発性発しん	報告数	40	26	8	4	2	3	1	3		4	1
	定点あたり	1.11	0.72	0.80	0.67	0.50	1.00	0.33	0.75	0.00	1.00	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	29	30	6	3	10	3				7	1
	定点あたり	0.81	0.83	0.60	0.50	2.50	1.00	0.00	0.00	0.00	1.75	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	51	80	8	7	6	2	7	13	11	25	1
	定点あたり	1.42	2.22	0.80	1.17	1.50	0.67	2.33	3.25	11.00	6.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	20	21	15	5	1						
	定点あたり	3.33	3.50	5.00	2.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	10	10			7					3	
	定点あたり	1.43	1.43	0.00	0.00	7.00	0.00	0.00	0.00		3.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2016年第1週～39週)

2類感染症	結核	160例(6)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	12例				
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	3例	重症熱性血小板減少症候群	7例
	つつが虫病	6例	デング熱	1例	日本紅斑熱	4例
	レジオネラ症	1例				
5類感染症	アメーバ赤痢	12例	ウイルス性肝炎	3例(1)	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4例
	急性脳炎	10例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例
	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	5例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	8例	播種性クリプトコックス症	3例
	破傷風	1例				

()内は今週届出分、再掲